

環境活動報告書

2011年版

(2011年3月～2012年2月)

作成者 マルイ食品株式会社

環境対策担当 飯田月男

環境保全を全社で取組むために、2011年10月に環境方針を制定しました。

環境方針

私たちマルイ食品株式会社は、鶏の命を扱う企業として「生きるものの命の大切さ」を働く仲間全員で認識し、「いのち」と「自然」が調和しつづける社会の実現を目指して事業活動における環境への影響の予防と低減に取り組めます。

1. 鶏卵・鶏肉の処理・販売や加工食品の開発・製造・販売に際し、資源・エネルギー（電気、ガス、重油等）の節約、再資源化、再資源利用等を推進し事業活動全体での省資源・省エネルギーに努めます。
2. 環境に関連する法規制や自治体との協定、地域や業界団体などとの同意事項を遵守すると共に、必要に応じて自主基準を定め遵守します。
3. 目標と達成の施策を明確にし、進捗状況を定期的に確認することにより、改善・強化を図ります。また、毎年経営者による環境方針、環境目的・目標の妥当性を確認します。
4. 環境問題に関して、組織のために働く全ての人々に対し教育を行い、意識を高めると共に会社だけでなく地域においても環境保全活動の取組みを促します。
5. 環境方針を各事業所に掲示するとともに、ホームページに掲載します。

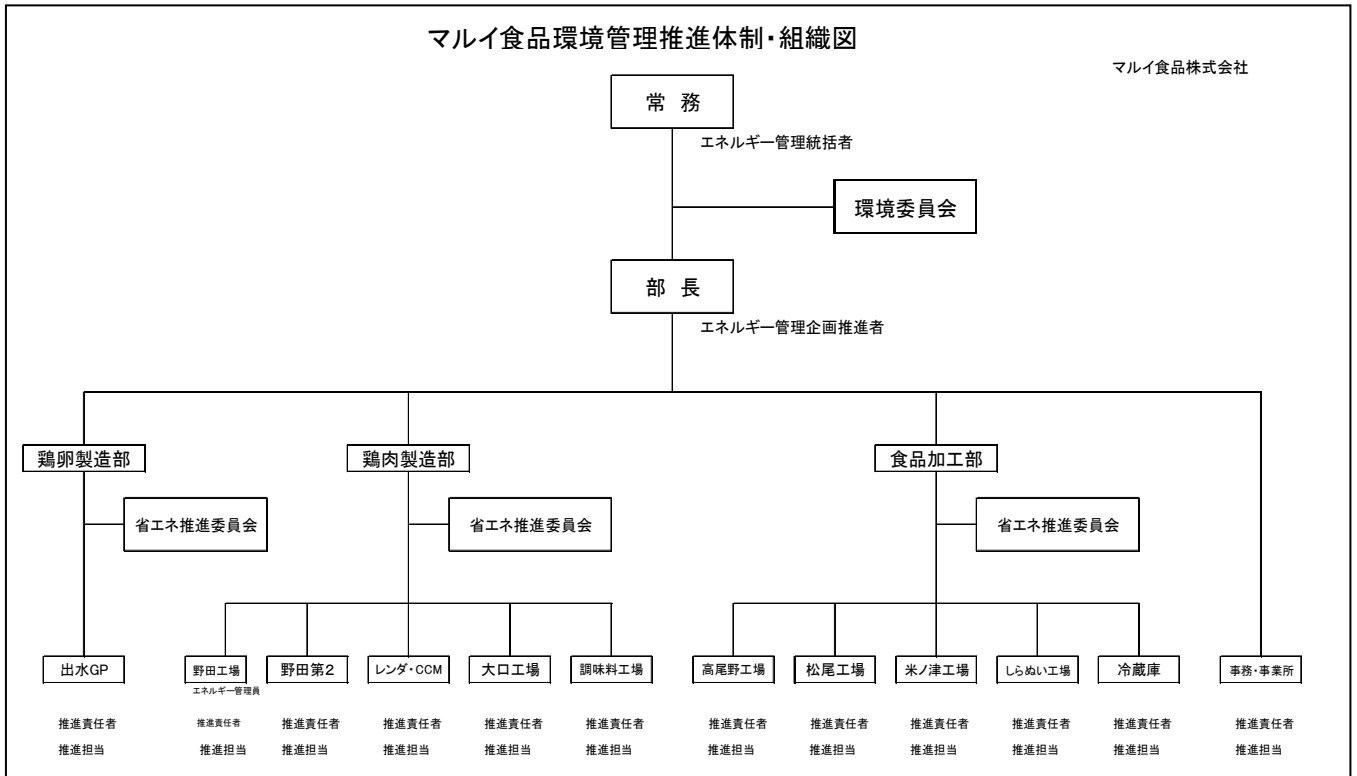
2011年10月1日

代表取締役社長

上須田 清

環境活動推進体制

マルイ食品では、これまで各事業所が独自に省エネルギー・省資源に取り組んできましたが、この取り組みを全社でさらに強化するために、平成 23 年 4 月本社に環境対策担当を置き、活動方針・環境管理推進体制を定め、社内内の各部署と連携しながら環境問題に取り組むことにしました。



環境問題取り組み方針

平成 23 年 11 月の環境委員会で、環境問題に関する取り組み方針を決定しました。

- ☆ エネルギー原油換算量を 5 年間で 5% 低減します。
- ☆ 製造工程での残渣物を原単位で前年比 1% 低減します。
- ☆ 省資源について、平成 24 年度は実態を数値で把握します。

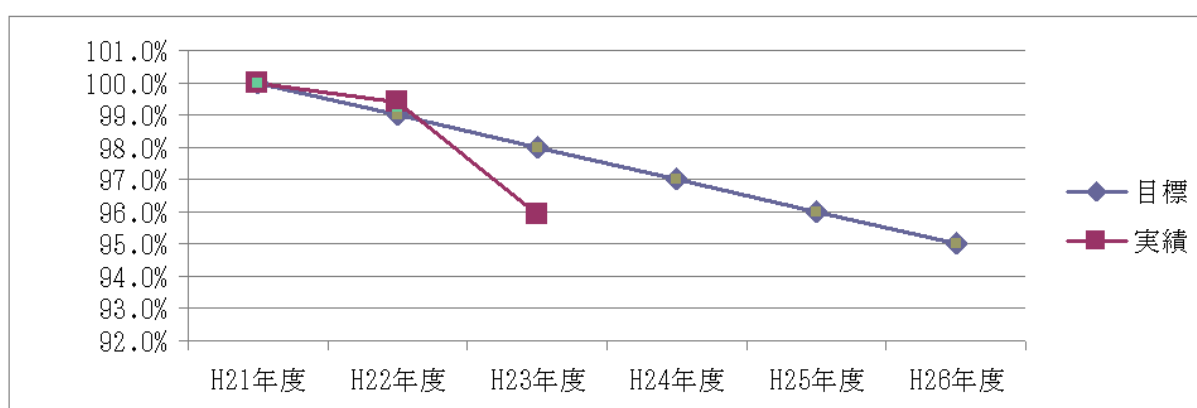
地球温暖化防止対策 取り組みと結果

エネルギー使用に係る原単位は削減できました (平成 21 年度基準年に対し 95.9%)

平成 23 年度のマルイ食品(株)全体のエネルギー使用に係る原油換算量は 8,397kl、原単位で 0.0758 (基準年に対し 95.9%) となり目標を達成することが出来ました。

要因として、これまで事業所毎に取り組んでいましたが、全社的な取り組みとするためマルイ食品環境管理推進体制を構築し、全従業員の省エネルギーに対する意識を高められた事です。

エネルギー使用に係る原単位の目標と実績



CO₂排出量は増加しました (平成 21 年度の基準年に対し 101.1%)

平成 23 年度の二酸化炭素 (CO₂) 排出量は 1 万 4,890 トン (基準年に対し 101.1%、前年比 104%) と増加しました。

要因として、生産量が前年比 106.7%と伸びたため、それに伴いエネルギー使用量が増えました。ただ、生産量当たりの二酸化炭素排出量は前年比 97.5%と削減できています。

CO₂排出量推移表

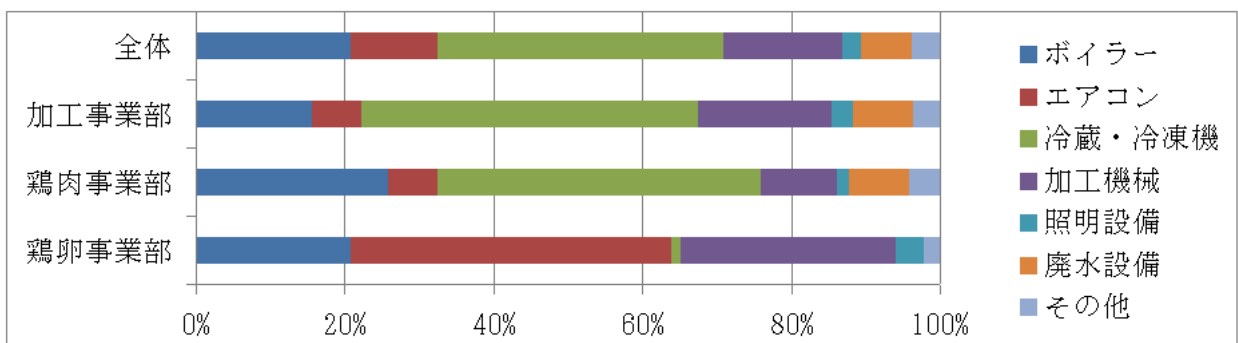
	単 位	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度
CO ₂ 排出量	tCO ₂	14,733	14,316	14,890
前年比	%		97.2%	104%
生産量	トン	104,601	103,849	110,795
原単位当り CO ₂ 量	tCO ₂ /トン	0.1408	0.1379	0.1344
前年比	%		97.9%	97.5%

平成 23 年度明らかになったこと

設備毎のエネルギー使用量が明らかになりました

事業所の設備毎のエネルギー使用量が明らかになりました。全体で、最もエネルギーを使用している設備は、冷蔵・冷凍庫用の冷凍機で約 4 割を占めています。また、鶏卵事業部は、エアコンが 4 割強を占めており、非常に特徴的な使用状況です。これらのことを再検証し、今後のエネルギー使用の改善に取り組んでいきます。

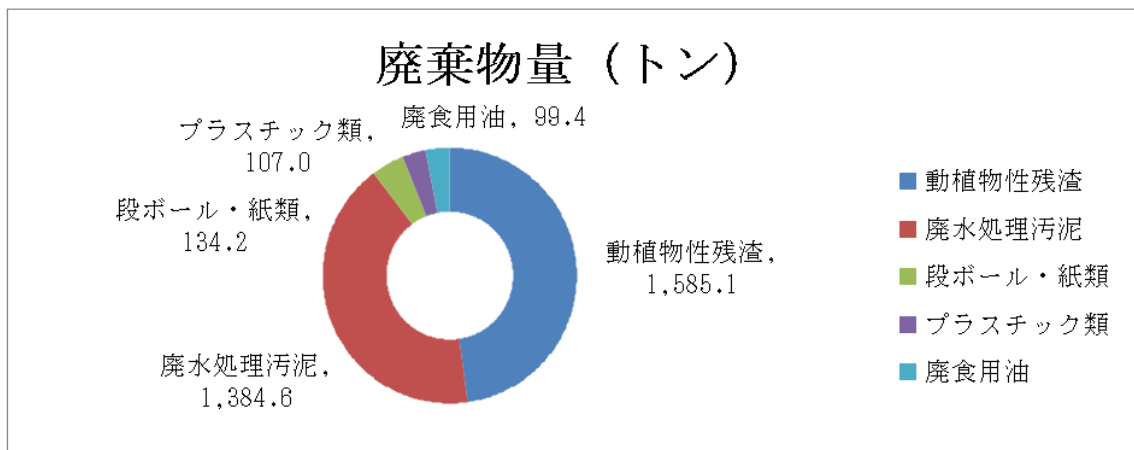
設備毎のエネルギー使用量の比率



製造工程から排出される廃棄物量を再確認しました

各事業所から排出される廃棄量を種類ごとに再確認しました。半年間で排出された量は 3,315 トンで、生産量当たり 3.7%の廃棄率となっています。そのうち 25 トンが委託業者により埋立て処分され、残り 99.2%が資源として活用されています。

全事業所の廃棄物量（対象期間：平成 23 年 9 月～平成 24 年 2 月）



平成 23 年度の主な活動報告

環境法規制遵守の状況

平成 23 年度は、環境関連の法令違反はありませんでした。

第三者による環境取組み評価

マルイ食品の環境問題に対する取組みを鹿児島銀行様に評価して頂きました。

環境配慮型経営（5 分野、31 項目の評価項目）を評価して頂き、最上位ランクの評価を受けました。



CO₂ ダイエット宣言に登録

鹿児島県が募集している省エネ活動やエコドライブに取り組む「CO₂ダイエット作戦」に全事業所登録しました。全従業員の省エネに対する意識が高まりました。



省エネ強化月間を設けました

平成 23 年 7 月 1 日から 9 月末までの 3 ヶ月間を省エネ強化月間とし、各事業の省エネを推進しました。優良な省エネ事例を各事業所に配信し水平展開を図りました。

省エネ効果の優れた事業所を優良工場として表彰しました。

